

平成26年度 第3回琉球大学動物実験委員会議事要旨

1. 日 時 平成26年9月16日(火) 9:00～9:30
2. 場 所 第二会議室(大学本部棟2階)
3. 出席者 高山委員長(医学部)、上江洲委員(教育学部)、上田委員(医学部)、池田委員(理学部)、伊村委員(農学部)、城田委員(財務部)、大濱委員(総合企画戦略部)、光武委員(施設運営部)
4. 陪席者 岩本研究推進係主任、砂川再雇用職員

5. 議 事

審議に先立ち委員長から、平成26年度第2回動物実験委員会の議事要旨について説明があり、了承された。

— 審議事項 —

(1) 動物実験計画書の審査について(5871～5881)(11件)

11件の動物実験計画書の申請があり、審査の結果、別紙のとおり各申請について承認「可」又は指摘事項等があった。指摘された実験計画書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することです承された。

(2) 動物実験計画(変更・追加)承認申請書について(3件)

3件の動物実験計画(変更・追加)承認申請があり、審査の結果、別紙のとおり各申請について承認「可」又は指摘事項等があった。指摘された申請書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することです承された。

(3) 動物実験のための教育訓練の代替承認申請書について(1件)

1件の「動物実験のための教育訓練の代替承認申請」があり、審査の結果、別紙のとおり承認「可」とされた。

(4) 動物実験規則における罰則規定について

動物実験規則に罰則規定を設けることについて、審議した結果、問題が起こった場合には管理者ではなく直接、委員会に報告する案を委員会の方向性として了承し、総務課法規担当職員へ内容確認をすることとなった。

6. その他

(1) 注射針等感染性廃棄物の取扱いへの対応について

研究推進係主任から、安全衛生委員会が実施した学内の「注射針等感染性廃棄物の管理及び処理状況」調査の結果が報告され、引き続き、委員長から、各部局におかれては「感染性廃棄物の管理及び廃棄等基準」に基づき適正に管理いただきたい旨の要請があった。

(2) 動物用実験 CT の利用について

委員長から、動物実験施設に動物用実験 CT が納入され、その利用促進方について呼びかけがあった。

(3) 動物慰霊祭について

副委員長から、9月22日(月)、医学部で開催される動物慰霊祭について、都合のつく委員はできるだけ参加頂きたい旨の呼びかけがあった。

※ 次回の開催は、平成26年11月18日(火)となった。